

3月は気温が低めの日が続きましたが、ここ数日気温が上がってきて日中は少し蒸し暑く感じるようになりました。皆様如何お過ごしでしょうか。

3月9日に天皇誕生日レセプションを開催しました。今年は招待客をコロナ前の規模に戻して、300名以上の方に参加して頂くことができました。本使としては、このレセプションを通じて日本とセネガルの友好関係を促進すること、特にこの機会にセネガルの各分野の方々に日本とのつながりを感じて頂くことが重要だと考えて、当地で活躍される邦人企業の皆様に企業展示をお願いしました。企業展示も含めてレセプションは上手く行き、参加された多くの皆様から高い評価を頂きました。

料理の中では焼き鳥と寿司に長蛇の列ができるほどの人気がありました。やはりセネガルでは日本料理といえば寿司と焼き鳥がダントツ人気だと実感しました。本使は、日本のカレーライスがセネガル料理に通じるところがあると考えてカレーライスの宣伝をしているのですが、日本の白米に不慣れなセネガル人にはまだまだの感じがします。工夫として、日本の白米の代わりに地元セネガルの米を使うことを考えています。

レセプションでの催しとして、ティエスでレスリングの指導をしている魚住さんにセネガル人と一緒にセネガル相撲の実演をして頂きました。実戦なのでお二人の気迫が伝わってきてとても迫力がありました。魚住様ありがとうございました。

先日4日にはセネガルの独立記念日のパレードを見ました。今年はコロナ以前に戻して国民広場で行われ、規模もかなり大きく、盛大なイベントとなりました。

日本では自衛隊により行われる自衛隊記念日のパレードがありますが、セネガルの場合、パレードには軍だけではなく地域の代表や学校の代表等の民間の団体や警察や消防といった他の行政機関からも参加があり、かなり多くの階層から参加者が集められています。地域代表や学校グループにはたくさんの子供達も参加していて、彼らが堂々と行進をしているのを見て、微笑ましく思うとともに、彼らの誇りも感じられて、将来のセネガルを担う若者達に頑張ってもらいたいという気持ちになりました。セネガル軍の砲兵隊、装甲車や機銃部隊等多数行進し、不安定な情勢が続く西アフリカにおいて、なんとしてもセネガルの安全を確保していくという政権の強い意志を感じました。

話は前後しますが、3月14日に当地で活動する主な日本企業の方々を公邸にお招きして日本企業連絡会を立ち上げました。これまで邦人企業の方々と多く意見交換や視察を行ってきましたが、セネガルでビジネスを進めている皆様が直面する問題には共通するところもあることから、情報交換と同時にセネガル政府への対応ぶりについて調整を図るべく初めて開催しました。たくさんの貴重な意見を頂きましたので、大

使館業務の参考にさせて頂くとともにこの連絡会を定期化していこうと考えています。